

(要領第7の2(1)関係)
(様式3)個別箇所評価シート

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)			
市町村名	飯綱町	ふりがな箇所名	こぼやしきわ 小林沢	こぼかし 高坂	事業年度 (完了年度は見込み)	H24年度～	H27年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 1基 堰堤(不透過型)H=9.5m L=33.0m				H23年度事業進捗率	0.0%			
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0.0%			
	H24年度実施内容	測量、設計、地質調査 1式				用地補償費ベース	0.0%			
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降残				
	事業費計(千円)	200,000	0	0	20,000	200,000				
財源内訳	国庫支出金	100,000	0	0	10,000	100,000				
	その他									
	県債	90,000	0	0	9,000	90,000				
	一般財源	10,000	0	0	1,000	10,000				
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1～9戸	0戸	A	10			
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		8			
		保全対象に要援護者関連施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		6			
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2			
		小計					26			
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	A	5			
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		5			
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5			
		小計					15			
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10			
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		4			
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			0			
		小計					14			
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5			
		植生の状況	無林地や倒木が多い	放置林	その他		3			
		平均深床勾配	10度以上	2度以上10度未満	2度未満		5			
		土砂整備率	0%	0%より大50%未満	50%以上		7			
		小計					20			
	計画熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	A	7			
地元の協力		協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない	5					
小計					12					
費用対効果(B/C)		29.13			評価の合計			A	87	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	近年、下流域の宅地開発が進み、速やかな土砂災害対策が必要となっている。当溪流には、不安定な深床堆積物と、倒木があり、大雨の度に土砂流出が有り、土石流の危険性が高く地元要望も強い。								
	地域からの要望経緯	H18年土砂災害防止法の指定がされた。近年の荒廃の状況から、H22.12に地元高坂区及び飯綱町役場から溪流現地調査の要望があり、H23.3に現地調査を実施した。								
	事業説明等の経緯	事業実施が確定次第、測量について地元関係者に通知予定。全体計画策定案が出来た時点で地元説明会を開催予定。								
	環境・景観への配慮項目	工事に伴う地形改変を極力少なくするよう計画。								
	他事業・プロジェクトとの関連	下流域で飯綱町主体の流路工建設事業を検討中。								
特記事項	H18土砂災害防止法指定。									
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他					
部意見	当流域には、不安定な深床堆積物が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には災害時要援護者関連施設、一次避難所が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要のため、平成24年度事業化したい。			政策評価課 意見	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。					